

2015年12月24日
国立大学法人 名古屋大学

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」が「行動宣言」を策定・公表
～本学総長・松尾清一が「行動宣言」に賛同～

2014年6月27日、「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」が「行動宣言」を策定・公表しました。本学総長の松尾清一は、この「行動宣言」に賛同し、女性職員のさらなる活躍を推進していくことを表明しました。

名古屋大学は、「行動宣言」が掲げる3つの柱（「自ら行動し、発信する」「現状を打破する」「ネットワークを進める」）に沿って以下の活動を展開しています。

全国の国立大学に先駆け、2003年に男女共同参画室を開設した名古屋大学は、男女共同参画社会の実現、女性研究者支援、女性教職員の雇用推進に向けて精力的な活動を繰り広げてきました。2015年5月には、これまでの取り組みと、松尾総長が掲げる女性の活躍促進に関する方針が国際的に評価され、国連機関 UN Women が取り組む女性の権利と男女平等を支援する「HeForShe キャンペーン」を推進する世界の10大学に、オックスフォード大学、ジョージタウン大学、パリ政治学院、香港大学などとともに選出されました。

（詳細 <http://www.heforshe.org/impact/>）

現在、名古屋大学は、女性研究者の積極的採用および上位職への登用促進策等の成果により、国内基幹7大学中、最も高い女性教員比率を誇ります。さらに、2つの学内保育所と常設としては全国初の学童保育所をはじめとした子育て支援、文部科学省博士課程教育リーディング・プログラム「〈ウェルビーイング in アジア〉実現のための女性リーダー育成プログラム」、および女性研究者を対象としたメンターシッププログラム等による人材育成支援、「男女共同参画社会推進・産学官連携フォーラム」（メンバー：愛知県、名古屋市、愛知県経営者協会、名古屋大学）と、同フォーラムを基盤とした「AICHI 女性研究者支援コンソーシアム」（メンバー：名古屋大学、名古屋市立大学、豊橋技術科学大学、愛知県、名古屋市、愛知県経営者協会、愛知中小企業家同友会、トヨタ自動車）を通じた愛知県内の産学官連携による女性研究者支援の強化など、幅広い事業を行っています。

「HeForShe キャンペーン」推進大学への選出にあたり松尾総長は、①男女共同参画推進のための拠点創設、②2020年までに、女性教員比率20%、教職員女性上位職比率20%の達成をめざす、③男女共同参画推進のための産学官連携、以上3つのコミットメントを発表しました。

名古屋大学は、これまで達成してきた成果に甘んじることなく、広く学术界、教育界においても、男女共同参画の前に立ちはだかる壁を打破し、名古屋の地から、男女共同参画社会の実現に向けた新たな旋風を巻き起こしていきます。

名古屋大学男女共同参画室 HP <http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>